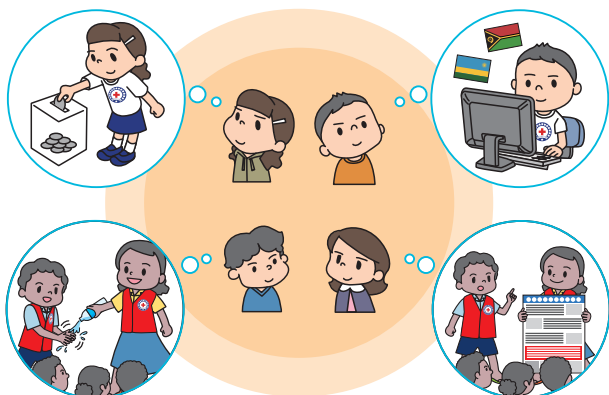


1円玉募金とは？

「子どもたちが自分のおこづかいの中から出せる金額で奉仕をしよう」という思いから始まった募金活動です。この募金が活用される海外支援事業では、支援国の青少年赤十字メンバーが、活動の担い手となって活躍しています。



青少年赤十字 3つの実践目標

健康・安全

自分やほかの人のいのちと健康を大切にし、安全な生活をこころがけます。

奉仕

家庭で、学校で、町の中で、たすけあいをすすめます。

国際理解・親善

ひろく世界の子どもたちのことを知り、仲良くたすけあいます。



ご参加の方法

まずは、学校・園が所在する都道府県の支部、青少年赤十字担当までご連絡ください。



日本赤十字社ホームページ
施設案内(支部)

<https://www.jrc.or.jp/about/search/ichiran/>

日本赤十字社 事業局 パートナースシップ推進部
ボランティア活動推進室 青少年・ボランティア課

〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3

1円玉募金

青少年赤十字の海外支援事業に
役立てられます



一人ひとりの優しさが
いのちを救う大きな支援へ



日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

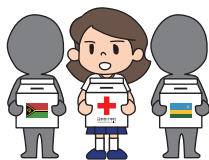




1円玉募金で実現できること



バヌアツは大洋州に浮かぶとてもおだやかな国ですが、世界でもっとも自然災害に弱いといわれています。サイクロンや地震、洪水、干ばつが次々に起きていますが、防災の知識が広まっておらず、学校での災害対策がすすんでいないので、被害が大きくなっています。



日本にいる青少年赤十字メンバーがおこづかいを節約したり募金活動をして集めたお金を、日本赤十字社を通じてバヌアツとルワンダの赤十字社へ送金します。



ルワンダは中央アフリカの内陸国で、自然に恵まれ、珍しい動物も暮らしています。一方で、地方に住む子どもたちはおなかいっぱい食べることができず、成長に深刻な影響が出ています。また、学校の調理場や給水設備、トイレの不足に悩み、栄養や衛生について十分に学ぶことができていません。



現地の赤十字スタッフが政府や学校と話し合い、学校で使える防災教材を作成します。作成した防災教材をたくさんの方の学校で使ってもらえるよう、防災学習を授業のカリキュラムに組み込むことも話し合いで決まりました。



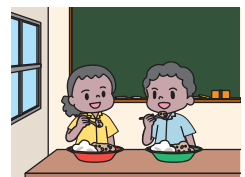
子どもたちは学校の授業で災害の危険性について学び、避難訓練なども行うことで、いのちの守り方を身につけます。



学校で学んだ防災の知識を子どもたちから家族や地域の人たちに広げます。たくさんの方が災害から自分のいのちを守り、だれかのいのちを助ける人になれることを目指します。



特に困っている地域で給食設備やトイレの改善を行うだけでなく、どうしたら栄養や衛生の知識が広がるかを現地の赤十字スタッフが学校や地域の人と話し合い、受け取った募金を有効に使う計画を考えます。



赤十字のトレーニングを受けたボランティアなどが、栄養や衛生の正しい知識を学校の先生に伝えます。学校の先生は赤十字から習ったことを、授業やクラブ活動で子どもたちに伝えます。



子どもたちは学んだことを実践するため、給食で使う野菜を学校で育てたり、友達やおうちにいる弟や妹に正しい手洗いの方法を伝えたりします。地域のみんなが健康で安全に暮らせるようになることを目指します。

現地からの声



バヌアツ
ユースボランティア

この事業は私の人生をも変えてくれました。以前は災害への対応や救急法を知らず、人前で話す自信もありませんでしたが、この事業から多くのことを学びました。今は知識を学校や地域で共有し、防災啓発に日々力を尽くしています。1円玉募金による支援に感謝しています。



ルワンダ
ルニーニヤ中等学校
赤十字クラブメンバー

私たちの学校は手を洗う場所もきれいな水も石けんも足りません。トイレも休み時間に並ぶ列ができるほど数が足りません。この支援でトイレの数が増えるとうれしいです。また、手を洗う場所やものが手に入ったら、友達や家族、地域の人に手洗いの方法など衛生の知識を伝えたいです。

青少年赤十字メンバーの声



大分県
日田市立朝日小学校
青少年赤十字メンバー

ご飯が食べられなかったり、きれいな水を使えない人に募金が渡ってほしいです！



福島県
松嶺学園福島高等学校
青少年赤十字メンバー

1円玉募金で、気候変動など世界の状況に関心を持つようになりました。支援国の子どもたちには防災や衛生について知り、学んだことを家族や地域に広め、自分や身近な人の命を守ってほしいと願っています。私たちの募金によって助かるいのち、笑顔が増えます。一緒に1円玉募金を始めませんか？